



今では珍しい
箆(ウケ)づくり

伊東 茂さん

(谷台)

皆さんの日常生活の中で、いろいろな出来事、生活上の知恵などありましたら、何でも結構ですの
で役場内広報係(☎②1115)ま
までご連絡ください。
また、記事中に掲載されている
写真をご希望の方、お譲りします。

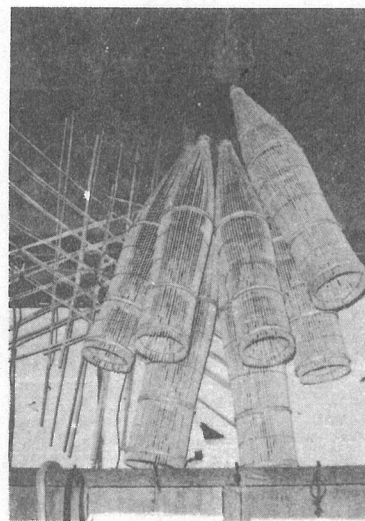


▲ウケを作る伊東さん
「昔は真竹だったがね」と語る

「だれにでもできますよ、まっ
たくウケを見たことのない人なら
別ですが——」と語る伊東さん。
ドウ、ズズ、ズズ、と地方に
よって言い方が違うが、ドジョウ

やウナギなどを取る竹製の道具の
ことです。
材料である竹は「昔は、真竹を
使っていました。そのほうが堅く
て丈夫で仕上がりがいいので——

今は、真竹が高いので、もうそう
竹を使っています」と言うように
今ではもうそう竹が使われている
そうです。
伊東さんの作っているウケは五



▲でき上がったウケは一種の芸術
品。
写真は一番大きいドジョウウケ
(130cm)

種類(六十センチから百三十セン
チ位)で、大きさによってドジョ
ウウケ、ウナギウケ、ツツカエシ
などと呼ばれ、九十九里、長生方
面の漁師の方がたに、広く愛用さ

れています。
また、「昔はドジョウウケなどたく
さん取れたんですが、最近、農
薬などの影響でだいぶ少なくなり
ましたね」と寂しそうに語って
くれました。



横芝俳壇

横芝句会七月例会

土屋 栗水
純白の交りてダリヤ壺に溢れ
石川 奇水
腹当に子等が梅の実拾ひ居り
成田 襟子
返り梅雨川より低き町の屋根
宇井 芝童
放ちある矮鶴三、四羽や花ダリヤ
原 ひさし
庭畑や茄子の隣りにダリヤ咲き
藤代 ゆう
返り梅雨針目大きな仕立かな

向後 雅子
七月のどんより暗き返り梅雨
池田 和代
寄りかかることなくダリヤ群がれ
る
若梅あやめ
いたづら児今日も今日とて返り梅
雨
大沢 竹王
明けてより降りみ降らずみ返り梅
雨
津田 若菜
植え替へし庭木に宵の戻り梅雨
安井ゆづる
寡婦住みのせめても咲かすダリヤ
の緋
佐久間実枝子
鉄鎌の錆に気を病む戻り梅雨

佐々木久子
寝たがひし首の湿布や返り梅雨
八角登志子
雨に濡れ倒れしダリヤそと結ぶ
石毛 石汀
母を見にとんぼ帰りの一重帯
鈴木 南知
返り梅雨大き蕪家を包みそり
伊藤 保人
洋酒瓶ボンボンダリヤ挿してあり
木下石果子
農埃あびて小庭のダリヤかな
次回
日時 九月三日(水)
兼題 白露 コスモス

